

様式第 1

令和 7 年 7 月 4 日

栃木県版図柄入りナンバープレート
推進協議会 殿

交 付 申 請 者
所 在 地 栃木県宇都宮市昭和 3 丁目 2 番 8 号
名 称 一般財団法人 栃木県交通安全協会
代表者役職・氏名 会長 相 良 栄 印

栃木県版図柄入りナンバープレートの寄付金活用事業助成金交付申請書

栃木県版図柄入りナンバープレートの寄付金活用事業助成金の交付を受けたいので、栃木県版図柄入りナンバープレートの寄付金活用事業実施募集要項に基づき、別紙のとおり申請します。

【本申請に係る連絡先】

申 請 事 業 者 名	一般財団法人 栃木県交通安全協会		
所 属 部 署	総務部安全対策課		
役職・担当者氏名	総務部安全対策課長 石 井 和 浩		
所 在 地	〒 3 2 0 - 0 0 3 2 栃木県宇都宮市昭和 3 丁目 2 番 8 号		
連 絡 先	電話番号	0 2 8 - 6 2 2 - 8 4 8 3	
	F A X	0 2 8 - 6 2 2 - 8 0 7 9	
	メールアドレス	ankyou-tochigi@proof.ocn.ne.jp	

様式第1 別紙1

助成金交付申請事業の概要

交付申請者名 栃木県交通安全協会

①助成対象事業の名称 孫から祖父母への反射材の普及促進事業	②助成実施要領第2条第2項の別紙に掲げる助成対象事業の該当番号 5
----------------------------------	--------------------------------------

③事業の実施対象地域
栃木県全域④事業の実施期間
令和7年10月1日～令和7年12月31日

⑤事業の目的
これまで県民に対し、タスキやバンドタイプなどの反射材の配布を行っているが、夜間の交通事故発生状況を分析すると、歩行者の反射材着用率は低い状況である。反射材は、着脱の面倒さや使用者にとって反射材自体の価値が低いことなどが着用率の低調の理由として上げられていることから、着脱を要しない付加価値を付けた反射材を家族から渡すことで反射材の着用促進を図る。反射材の着用率が向上することにより、夜間の交通事故を抑止することができる。

⑥事業の概要
日没が早まる10月以降は、「人対車両」の交通事故が多発し、特に夕暮れから夜間にかけて、死亡・重傷交通事故が増えることから、被害に遭う可能性が高い高齢者に靴の踵に貼る反射シールを貼ってもらい、交通事故防止を図る。
反射シールを11月上旬に、過去5年間の夜間における高齢歩行者の交通死亡事故が多い地区（宇都宮地区、小山地区他）に通う小学生（主に低学年）を対象に配布し、反射シールに同封されているメッセージカードに祖父母に対する感謝の言葉などを書き、直接、高齢者に渡してもらう。
高齢者に対する反射シールの配布は従来から行っていたが、今回は孫世代である小学生にメッセージ付き反射シールを配布し、孫から祖父母世代の高齢者に反射シールを渡すという付加価値を付けることで、高齢者が抵抗なく反射シールを着用することができ、着用率が向上することが期待できる。また、子供達には、渡すだけでなく、高齢者の靴に直接貼ることもお願いする。

⑦事業実施により達成すべき定量的目標及び得られる効果等
反射材の普及促進により、夜間における「人対車両」の交通死亡事故を抑止する。
全日本交通安全協会が平成18年に調査した反射材の着用率は19.5%、栃木県警察本部交通部交通企画課が平成30年に調査した反射材の着用率は20.4%と着用率が低い状況である。
孫世代である小学生にメッセージ付き反射シールを配布し、孫から祖父母世代の高齢者に反射シールを渡すという付加価値を付けることで、高齢者が抵抗なく反射シールを着用する効果が期待できるほか、子供達が高齢者の靴に直接貼ることもお願いすることで、着用率を10%程度向上させることを目標とする。

⑧交付決定前に着手を行う理由
11月中旬に配布を予定し、反射シールの作成に時間を要することから、交付決定前に反射シールの発注を行う必要がある。

⑨事業の実施体制及び実施スケジュール
10月上旬 反射シール発注完了（サンエス技研株式会社）
11月上旬 納品
11月中旬～12月下旬 小学生に配布

⑩事業の表示
この事業は、栃木県地域地方版図柄入りナンバープレートの寄付金を活用して実施しています。

様式第 1 別紙 2

助成金交付申請額及び助成対象経費の内訳等

交付申請者名 一般財団法人 栃木県交通安全協会

(単位：円)

助成対象事業の名称	助 成 対 象 経 費			助成金交付申請額
	積 算 内 訳		金 額	
	1. 反射材本体(特注フルカラー反射シール)費 (算定式等) 単価112.0円×11,000枚 サイズ:W200mm×H110mm サイズ内、ハーフカット19種類まで 文字入れ:この反射材は、栃木県地域地方版図柄入りナンバープレートの寄付金を活用しています。		1,243,200	
	2. チラシ(特注両面フルカラー台紙・OPP袋)費 (算定式等) 単価8.5円×11,000枚 文字入れ:栃木県警察・栃木県交通安全協会／夜間交通事故防止／反射材の効果・活用方法など		94,350	
	3. 栃木県内送料 (算定式等)		297,000	
	4. 消費税 10%		163,455	
	合 計		① 1,798,005	
利用料等収入額 (他からの補助金等を含む。)	自己財源 (一般財団法人栃木県交通安全協会)		② 554,805	
差引助成対象経費 (①－②)			③ 1,243,200	1,243,200

様式第 1 別紙 3

交付申請者名 一般財団法人栃木県交通安全協会

助成金交付申請事業に係る総事業費の財源内訳（予定）

財 源 調 達 先	調 達 金 額
1. 当財団からの助成金	1, 243, 200
2. 国からの補助金 補助金の名称：	円
3. 都道府県からの補助金 補助金の名称：	円
4. 市町村からの補助金 補助金の名称：	円
5. その他の補助金・助成金 補助金・助成金の名称：	円
6. 利用料等収入額	円
7. 自 己 財 源	554, 805
合 計	1, 798, 005円